

次期教育振興基本計画 施策体系・指標設定について（案）

<基本方針>

1. 一貫して続く人口減少により、少子高齢化の進展が加速していく中、5年後、10年後の社会情勢等に対応して生きていくことができる力を育成していく。
2. 義務教育課程において一人ひとりが主体的に学校生活を送れるよう、生活習慣や非認知能力、思考・表現などの力を身に付けるために系統的、継続的な幼児教育を実施していく。
3. 本市の就業・産業構造を踏まえ、熱海市が持続的に発展していく原動力、担い手となるよう、本市独自の公教育の取り組みを進めていく。
4. 国における国際競争力の強化及び多くの業種における人材不足への対応としての外国人就労者等にかかる規制緩和の加速、また、インバウンドの誘致促進等により、国際的視野、コミュニケーション能力等の重要性がさらに増すことを踏まえ、グローバル人材の育成に力を入れていく。
5. 本市の産業構造等から起因する家庭環境や生活実態を踏まえた学習支援を進めるとともに、多様なニーズへの対応として特別支援教育の推進を図っていく。
6. 新学習指導要領の着実な実施が図られるよう、学習環境の整備や教職員の多忙化解消、さらには学校等の施設における学校教育の基盤整備を進めていく。
7. 児童生徒数の減少にともない、複式学級の増加や集団生活の重要性への対応のため教育環境の整備を第一に、学校等の適正規模、適正配置の検討を進めていく。なお、検討を進めるにあたっては、学校等が地域コミュニティの拠点であることを考慮した対応を含めることとする。
8. 高齢化の進展にともない生涯学習活動の重要性が高まっていく一方、人口減少及び人口構造の変化からコミュニティ力の減少が著しいことなど、学び活躍できる環境を整備していく。
9. 生涯を通じたスポーツ活動が行われるよう、世代に応じた様々な施策を展開していくため、熱海市スポーツ推進計画の見直しに合わせて、本市の取組みを構築していく。

<計画期間・フォローアップ>

2020年（令和2年） 計画着手	2021年（令和3年） 進捗管理	2022年（令和4年） 進捗管理・計画改訂	2023年（令和5年） 進捗管理	2024年（令和6年） 進捗管理	2025年（令和7年） 進捗管理・計画改訂	2026年（令和8年） 進捗管理	2027年（令和9年） 進捗管理	2028年（令和10年） 進捗管理・計画改訂	2029年（令和11年） 実績総括・計画策定
---------------------	---------------------	--------------------------	---------------------	---------------------	--------------------------	---------------------	---------------------	---------------------------	---------------------------

<施策体系>

目標1：確かな学力の育成と向上

- 施策1「幼児教育の質の向上」
- 施策2「新学習指導要領の着実な実施」
- 施策3「全国学力・学習状況調査の分析、改善」
- 施策4「読書活動の推進」
- 施策5「情報教育の推進」

目標2：豊かな心の育成

- 施策6「子供たちの自己肯定感・自己有用感の育成」
- 施策7「道徳教育の推進」
- 施策8「いじめ・不登校等への生徒指導上の徹底した対応」
- 施策9「人権教育の推進」
- 施策10「体験活動や社会参画への機会の充実」
- 施策11「青少年の健全育成」

目標3：健やかな体の育成

- 施策12「乳幼児期の教育・保育の推進」
- 施策13「学校における健康教育の推進」
- 施策14「部活動等を通じた児童生徒の体力向上」

目標4：学びを支え多様なニーズ人材に応じた学校づくりの推進

- 施策15「学校マネジメントと教職員の資質能力の向上」
- 施策16「特別支援教育の充実」

目標5：熱海らしい特色ある教育の推進

- 施策17「グローバル人材の育成」
- 施策18「キャリア教育の推進」
- 施策19「地域・企業等と学校の連携・協働の充実」

目標6：生涯学習・スポーツ活動の推進

- 施策20「生涯を通じた学習・スポーツの推進」

<設定指標>

- 目標1
- ① 学力・学習状況調査で全国平均を上回る科目の割合
 - ② 学校の授業以外で1日1時間以上勉強している児童生徒割合
 - ③ 若年階層別の読書率
 - ④ 授業にICTを活用して指導できる教員の割合

- 目標2
- ① 学習状況調査（「人の役に立ちたいと思う児童生徒の割合」）
 - ② いじめ認知件数に占める、いじめの解消の割合
 - ③ 不登校の児童生徒が改善傾向に向かった割合
 - ④ 地域で行われる防災訓練の児童生徒参加率
 - ⑤ 地域ボランティア活動に参加したことがある児童生徒の割合
 - ⑥ SNS利用による不快な経験をした児童生徒の割合

- 目標3
- ① 朝食を欠食する児童生徒の割合
 - ② 7時間以上睡眠をとる児童生徒の割合

- 目標4
- ① 学校関係者評価の結果を公表している学校の割合
 - ② 特別な支援が必要な幼児児童生徒の個別指導計画を作成している学校の割合

- 目標5
- ① 受検者でCEFRのA1レベル相当以上を達成した割合
 - ② 学校の要請により職場・職業体験に参加した地元企業の割合
 - ③ 育英事業の対象者のうち返還免除を受けた貸与者の割合
 - ④ 家庭教育に関する講座、講演会等を受講聴講した市民の割合

- 目標6
- ① 公民館・生涯学習施設等の講座・学級開催数
 - ② 生涯学習人材バンク登録した市民の割合
 - ③ 市民大学、市民教室に受講した市民の割合
 - ④ 週1回運動をしている市民の割合